

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による減価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法又は旧定率法を採用しております。

平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	774,631	774,630	1
什器備品	1,114,854	1,012,230	102,624

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債務の当期末残高

該当なし

7. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く）等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
運営補助金	指宿市	0	8,356,000	8,356,000	0	

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他

該当なし